

令和6年11月 回答分

手紙の概要	回 答
<p>市の会計年度任用職員の面接が、集団面接で行われた。他人と同席はありえない。草津市役所の個人情報管理が、いい加減なものだと判断せざるを得ない。</p>	<p>本市の会計年度任用職員の選考につきましては、採用の機会均等、採用選考の公平公正を旨とし、職務内容に応じて面接・筆記試験等の方法により行っているところです。</p> <p>また、面接の方法につきましては、これまでから御応募いただいた人数や状況によって、個人面接または集団面接を実施しています。</p> <p>このたびの面接におきましては、多数の方々からの応募があったため、集団面接で実施いたしました。その中で、職務に応じた能力を見定めるために質問し、選考させていただいておりますので、御理解をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【総務部 総務課】 【総合政策部 職員課】</p>
<p>带状疱疹予防接種の助成は、草津市の場合65歳以上が対象だが、厚生労働省のサイトでは、带状疱疹の罹患率は50代から増加とあり、他の市町村（奈良市など）では50歳以上から予防接種の助成があるところもある。</p> <p>草津市も助成金の対象年齢の引き下げは検討できないのか。</p>	<p>带状疱疹予防接種につきましては、予防接種法に基づかない任意の予防接種であるため、市が独自に基準を設け、接種費用助成を行っているところです。</p> <p>带状疱疹の罹患率および発症率は、国の資料によりますと、50歳代から上昇し、70歳代では50歳代の1.4倍となり、ピークを迎えるとされています。高齢者が带状疱疹を発症した場合には、痛みや外見の変化から外出の機会が減り、介護等の支援が必要になるリスクが高まります。本市では、高齢者の健康保持および増進等を目的とし、ワクチンの効果の持続期間が5年から9年程度であるとされていることも踏まえ、助成の対象年齢を65歳以上としたところです。</p> <p>現時点では、助成対象年齢の引き下げを行う予定はありませんので、御理解をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【健康福祉部 健康増進課】</p>

## 令和6年11月 回答分

手紙の概要	回 答
<p>来年度当初からの保育所の申込について、今年度の10月末までに転入予定先の住所が確定していれば、引っ越していなくても一次調整から申し込みができると説明を受けていた。しかし、申し込みのときには、来年3月末までに引っ越しをする必要があると言われた。</p>	<p>本市職員の対応に不快な思いをされ、御迷惑をお掛けしましたことにつきまして、心よりお詫び申し上げます。保育所等の入所申込みにつきましては、「子ども・子育て支援法」に保護者の居住地の市町村が行うものと定められておりますことから、これに基づいて、本市にお住まいの方、または入所希望月の前月末日までに本市へ転入予定であり、転入予定先の住所が確定している方について申込みの受付をしています。</p> <p>このことから、本市での居住実態について確認ができないと判断した場合は、受付をお断りしているところであり、御理解をお願いします。</p> <p>窓口での説明とあなた様の受け止めに食い違いが起こったことにより、今回の事案が発生したものと考えており、重ねてお詫び申し上げますとともに、このたびの「市長への手紙」を重く受け止め、職員一人ひとりがこれまでの窓口対応について見直し、今後このようなことがないよう、職場内での研修等を通じて丁寧かつ適切な対応に努めたいと存じますので、御理解をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【子ども未来部 幼児課】</p>